

柏崎をつくる



冬の道を
切り開く

地域を支え 未来をつくる仕事 建設業 あなたも一緒に 働きませんか？

郷土を守る



建設業の仕事とは？

建設業は、①柏崎をつくる仕事（インフラの整備や維持管理、建物の建設）、②郷土を守る仕事（地域防災、災害時の対応・協力）、③冬の道を切り開く仕事（冬季期間の除雪）の主に3つの仕事があります。地域をつくり支える大切な仕事です。

① 柏崎をつくる

建築・建設は文字通りまちを「つくる」仕事で、主に「土木」と「建築」に区分されます。

土木工事は、道路やトンネル、河川や橋、水道などのインフラ・生活基盤を整備する仕事です。

建築工事は、住宅・学校・病院などの建物を建築する仕事です。

② 郷土を守る

地震やさまざまな大災の発生時には柏崎建設業協同組合員が全力で復旧工事を行っています。災害復旧は、地域の実情を熟知している事が大切。地元の建設業の皆さんが力を合わせて頑張っています。

③ 冬の道を切り開く

雪は気温が下がる深夜に積もる



動画でもっと詳しく

今回のインタビューの他にも、柏崎建設業協同組合のホームページで、建設業の若手職員へのインタビューを動画で紹介しています。

建設業若手職員 インタビュー

仕事を楽しみながら第一線で活躍する、建設業の若手職員2人からお話を伺いました。

ことが多いです。そのため、除雪作業は早朝から開始し、住民の皆さんが出勤・通学する午前7時頃までに完了させます。除雪車は2人乗り、1人が操縦し、もう1人が安全確認を行います。

二次元コードを
読み込んでね



東北工業(株)

阿部

梨花さん(20)



柏崎高校を卒業後、東北工業(株)に就職(現在2年目)。先輩と一緒に学校などの建設現場の監督を務める。

Qなぜ建設業の仕事を選んだの？

A最初は大学の建築学科への進学を考えていましたが、高校通学時、家が建つていく現場を毎日見ているうちに「早く現場で働きたい」と思うようになり、大学へ進学せず、高校卒業後すぐに就職しました。

Qどのような仕事をしているの？

A現場に出て、上司と一緒に働いています。現場の写真を撮ったり、資料を整理したり、現場で指示を出したりしています。この間は日吉小学

校の食堂棟と体育館の工事に携わりました。

Q実際に働いてみてどうですか？

A専門的なことを学んでから働けばよかったなと思うときもあるけれど、やりたい気持ちがあれば、現場で学びながら働けるなと思います。例えば現場写真を撮影するときには、この工程だから、この写真が必要だといったのをまず勉強してから撮影しています。工程の意味を勉強し、習得し、現場で実践することを繰り返しています。私のように普通科の高校の卒業生や、女性にもぜひ一緒に働いてもらいたいですね。

Q働く前とイメージは変わった？

A働く前は、男の人が多い職場だから怖いイメージでした。普通科の高校を出たので、いろいろわからない事が多いけれど、親切に教えてもらえて優しい方が多いんだなとイメージが変わりました。それに女性の先輩もいて安心しました。

Q心掛けていることは？

A人見知りなのですが、積極的に自分から現場の方に話し掛けるようにしています。女性だと話し掛けにくいと思われがちなので、質問もしますし、自分のことも話すようにしています。会社の先輩方のように声掛けや、現場への的確なアドバイスができるように、広い視野で現場を見たいです。

Q仕事をしていて楽しいことは？

A毎日知らなかったことを知ることができるので楽しいです。わからないことがいっぱいなので「これってこうやってできているんだ、こういう理由でこうしているんだ」と発見があります。それに、建物はたくさんの方が携わってできていくのが面白いと思います。



▲現場のみなさんと楽しく話をする阿部さん



▲先輩と図面を確認



建設業若手職員 インタビュー②



丸高建設(株)

おつみ
青海
たく
拓さん(28)



上越市出身。丸高建設(株)に就職(現在4年目)。道路などの建設現場の監督を務める。

Qなぜ建設業の仕事を選んだの？

A 大学卒業後、建設業とは違う分野の仕事をしていましたが、実家の会社を継ぐことになり、丸高建設(株)で修業することになりました。大学では経営学を勉強していたので、職場で一から勉強しています。先輩が親切に教えてくれます。

Qどのような仕事をしているの？

A 現場の監督をしています。現場の写真を撮ったり、安全管理や書類をまとめたり、役所などへの手続きを行う仕事をしています。この間まで

は、田塚の道路浸水対策工事の現場監督をしていました。

Q働く前とイメージは変わった？

A 働く前は、体力的につらいイメージがありました。1カ月くらいは少しつらいなと思うこともありましたが、慣れば大丈夫ですね。

Q仕事をしていて楽しいことは？

A スキルが身に付くことです。例えば道路工事でも、毎回違う工事の仕方をします。なので、毎回スキルが身に付くんです。一つ分ければ、次の工事に技術が繋がっていくのが楽しい。それに、自分たちの仕事

Q仕事のやりがい？

A 何も無かったところが、きれいになっていくと仕事をしたこの実感が湧きます。社長から「お客さんの立場になって仕事をするように」と仕事の心得を教わりましたが、工事が終わった後に、あんなさつに行くと、感謝していただくことが多くてうれしいですね。

Q今後の目標は？

A 土木施工管理技士1級の資格を取り、いろいろな工事をこなしていきたいです。土木施工管理技士の資格試験は、現場に適した機械は何か、どういう工夫をするかなどが問われる試験です。2級の資格は持っています。他にも取りたい資格があるので、勉強していきたいです。



▲先輩と工事内容を検討する青海さん



▲指示をだす青海さん 和やかな雰囲気現場でした

建設業の仕事に興味を持ったら

建設業に携わる人は、皆さんの暮らしを支えているという誇りと高い使命感をもって仕事をしています。

柏崎建設業協同組合では、建設業界で一緒に働きたい方を募集しています。建設業に興味のある方は、お気軽に柏崎建設業協同組合にお問い合わせください。

岡柏崎建設業協同組合

TEL 23・52600

FAX 22・58995

子育て支援室にあそびに来ませんか？

話しに来ませんか？

園保育課 ☎47・7785 FAX20・4201

子どもってかわいいけれど、子育てに悩むこともたくさん！

みんなどうしているのかな？ そんな時、話せる仲間がいると心強いですよね。



▲にしやま保育園らっこルーム



▲柏崎カトリック白百合幼稚園にこここルーム
インタビューした樋口美由紀さん



▲半田保育園 ほんわかルーム

①子育て支援室

市内 20カ所の保育園・幼稚園に併設されている子育て支援室は、入園前のお子さんと保護者や妊婦さんが自由に過ごすことのできる場所です。子育てに関する不安や悩みについての相談もお受けします。妊婦さんの来室も大歓迎です。子育て支援室の詳細はすくすくネットかしわざきをご覧ください。

すくすくネット
かしわざき
子育て支援室



②子育て支援室利用者の声

- 先生と話をする、気持ちが軽くなる
- 目が届く広さの部屋で子どもを遊ばせながら話ができるのがいい
- 支援室で手遊びなど教えてもらおうと、いつの間にか家でもやっている
- 友達との関わりが持てる
- いろいろな遊び方を知ることができる
- ママ同士で情報交換ができる
- 支援室それぞれカラーが違ってとてもいい



③子育て支援室の先生からメッセージ

柏崎カトリック白百合幼稚園 子育て支援室にこここルーム 樋口 美由紀さん

子育て支援室の敷居が高いと感じる人もいるようですが、そんなことはないよというのをお伝えしたいです。ベビーのおもちゃもたくさん用意してありますし、園庭の開放もしています。低月齢の赤ちゃんから入園前のお子さんまで、ぜひ利用していただきたいと思います。ママが子育てで困ったとき、同じくらいの子どもを持つママ同士話すことで、解決策が見つかることもあります。皆さんぜひ、気軽に遊びに来てください。



市功勞者表彰



7月1日は、柏崎市の市制施行記念日です。市は毎年この日に、各分野で多大な功績のあつた個人・団体を表彰しています。今年度表彰された14人の方をご紹介します。

☎ 21・23330
FAX 32・33303

閩総務課

自治功勞

長谷川

昌子まさこさん

74歳 西本町



行政相談委員として献身的に業務に励まれ、地方自治の振興に大きく貢献されました。

自治功勞

阿部

達榮たつえいさん

78歳 緑町



町内会長として市政運営に協力し、市民福祉の向上と住民自治の振興に大きく貢献されました。

産業功勞

平野

保夫やすおさん

76歳 剣野町



杜氏とらじとして類まれなる技術で酒造技術の向上と伝承に尽力され、酒造業界の発展・地域の産業振興に大きく貢献されました。

教育文化功勞

相澤

陽一よういちさん

87歳 栄町



柏崎文化協会会長として多彩な文化活動に尽力されました。自らも数々の画集・著書を執筆され、文化の振興に大きく貢献されました。

保健衛生功勞

石川

繁しげるさん

62歳 東長浜町



小・中学校の歯科医として、児童生徒の健康増進に努められました。母子保健活動や成人歯科保健活動などに従事し、地域医療の発展に大きく貢献されました。

保健衛生功勞

中村

友美ともみさん

61歳 東本町



学校薬剤師および休日急患診療薬剤師として、献身的に業務に励まれ、保健医療福祉の増進に大きく貢献されました。

保健衛生功労

高島 憲一郎さん
けんいちろう

76歳 扇町



開業医として地域医療の確保および休日診療所担当医として尽力され、本市の保健医療の増進に大きく貢献されました。

保健衛生功労

星山 圭鉦さん
よしひら

76歳 新橋



病院長として地域医療の確保および救急医療体制への協力ならびに社会福祉法人理事長として地域福祉に尽力され、本市の保健医療福祉の増進に大きく貢献されました。

体育功労

大谷 昂さん
たかし

86歳 城東



柏崎市ソフトテニス連盟会長としてソフトテニス競技の発展と選手の育成に大きく貢献されました。

体育功労

福井 常生さん
つねお

48歳 田中



優れた技能と不断の努力により第七十三回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」クレー射撃競技トップ個人（百個）の部に出場し、見事優勝し輝かしい成績を収められました。

民生安定功労

池田 正人さん
まさひと

62歳 西山町池浦



消防団員として業務に励まれ、災害から市民を守り、副団長として消防団の発展と地域の住民安定に大きく貢献されました。

民生安定功労

西須 隆弘さん
たかひろ

58歳 関町



消防団員として業務に励まれ、災害から市民を守り、分団長として消防団の発展と地域の住民安定に大きく貢献されました。

民生安定功労

村田 敏久さん
としひさ

52歳 高柳町門出



消防団員として業務に励まれ、災害から市民を守り、分団長として消防団の発展と地域の住民安定に大きく貢献されました。

民生安定功労

米山 彰久さん
あきひさ

61歳 高柳町漆島



消防団員として業務に励まれ、災害から市民を守り、分団長として消防団の発展と地域の住民安定に大きく貢献されました。

さあつくろう！ 柏崎市のミライを！

令和2（2020）年4月1日採用の柏崎市職員を募集

個人人事課 ☎43・9143 FAX32・3303

柏崎市職員のやりがい・魅力

- 窓口業務の他にも、イベントの企画、道路や公園の設計、火災や災害の予防活動など、幅広い分野へ挑戦することで、高い倫理観と使命感、仕事に対する誇りが持てる！
- 「ありがとう」という市民の皆さんからの感謝の言葉が仕事の原動力！
- たくさんの仕事を通じて新しい出会いが見つかる！柏崎の魅力も再発見できる！
- コスト意識・想像力・創造力・多面的かつ公平な視点を持って仕事をするのが醍醐味！
- 市民の皆さんの生活に直結する仕事なので、責任感とやりがいを感じることができる！



募集職種・採用予定人数	受験対象年齢（以下の期間に生まれた方）
一般行政事務【高校卒業程度】2人程度	平成12(2000)年4月2日～平成14(2002)年4月1日
一般行政事務【社会人経験者】2人程度	昭和60(1985)年4月2日～平成7(1995)年4月1日
一般行政事務【障害者】2人程度	昭和60(1985)年4月2日～平成14(2002)年4月1日
保育士 5人程度	昭和60（1985）年4月2日～
看護師 2人程度	昭和55（1980）年4月2日～
消防士【高校卒業程度】2人程度	平成10(1998)年4月2日～平成14(2002)年4月1日
調理師（任期付）4人程度	昭和37（1962）年4月2日～

※採用予定人数は、退職者の状況などで変更する場合があります。

▶第1次試験日…9/22(日)

▶試験案内・申込書…市役所4階人事課・高柳町事務所・西山町事務所にあります。直接または郵便で、請求してください。市ホームページからもダウンロードできます。

※郵便で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、82円切手を貼った宛名明記の返信用封筒（定形）を同封の上、人事課（〒945-8511中央町5-50）へ。

▶申し込み…8/6(火)～9/6(金)（必着）に、持参または郵送で、人事課へ。

※持参する場合は、月～金曜の8:30～17:15受け付け。

先輩職員インタビューや、職員募集詳細は、市ホームページをご覧ください。

市HP
募集要項
先輩職員
インタビュー





▲図書館内の様子

夏
の
図
書
館
開
放

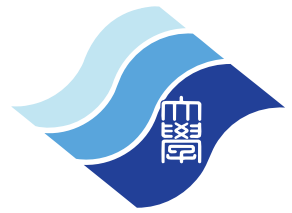
中学3年生と高校生に図書館を開放します。

▼とき：7月24日(水)～8月23日(金)の午前9時30分～午後5時

※土・日曜、祝日は閉館。お盆期間の閉館は、新潟産業大学ホームページでご確認ください。

▼利用方法：カウンターで生徒手帳を提示してください。

問 附属図書館
☎ 24・8435
FAX 21・1338



新潟産業大学
Niigata Sangyo University

<http://www.nsu.ac.jp>



▲昨年度の様子



私の主張 in 産大 出場者を募集

日頃感じていることや伝えたいことを発表しませんか。日本語部門と外国語部門があり、発表時間は5分程度です。詳細は新潟産業大学ホームページ(<https://www.nsu.ac.jp/8491/>)をご覧ください。

▼とき：10月20日(日)の午前10時30分～午後0時20分

▼ところ：新潟産業大学

▼申し込み：10月4日(金)までに申込書・A4版のスピーチ原稿(外国語部門の方は和訳を添付)・原稿を保存したメディア(ワードで作成したもの)を直接またはEメールに添付し、国際センター事務室へ。

※申込書は新潟産業大学ホームページからダウンロードできます。

問 国際センター事務室
☎ 24・1180
FAX 22・1300
✉ iec@ada.nsu.ac.jp



▲図書館内の様子

附属図書館の休館日

高校生以上の方に図書館を開放しています。次の日程で図書館を休館します。

▼とき：8月10日(土)～19日(月)、9月2日(月)～6日(金)、日曜、祝日、振替休日

※臨時休館・開館時間の変更があった場合は、新潟工科大学附属図書館ホームページ(<https://www.o1s.u-ni.ac.jp/nite/>)でお知らせします。

問 附属図書館
☎ 22・8177
FAX 22・8178



企業がつくったものづくり大学

新潟工科大学
NIIGATA INSTITUTE OF TECHNOLOGY



▲強風体験の様子



都市防災セミナー
「見て・聞いて・感じて学ぶ工科大の都市防災」参加者募集

一般の方も参加できるセミナーです。

▼内容

①オープニングトーク 新潟工科大学が取り組む都市防災

②特別講演会 「災害をもたらす風ーあなたのお家、大丈夫？」

●講師 田村幸雄さん(重慶大学名誉教授、東京工芸大学名誉教授)

③施設見学会 強風体験、3次元振動台による地震体験

▼とき：8月25日(日)の午後2時30分～4時30分

▼ところ：新潟工科大学

▼参加料：無料

▼申し込み：不要

問 風・流体工学研究センター
☎ 22・8110
FAX 22・8123